



エルル隊長のパトロール日記 ～外輪橋&弥栄橋～

H30.1.26

今回は特別編として、主婦として普段は仕事に子育てにと頑張っている女子職員の方を中心にママさん目線でパトロールをしていただきました。

まずは、本社のある岐阜市に位置する「外輪(そとわ)橋」からパトロール。

工事の概況……

- 工事場所 岐阜市西川手 地内
- 工事内容 プレテンション方式2径間連続PC床版橋(変断面)
- 工期 H29. 9. 11～H30. 3. 20
- 発注者 岐阜県 岐阜土木事務所
- 橋長 39.0m 支間長 2@18.75m
- 有効幅員 (車道)7.0m (歩道)2.00m

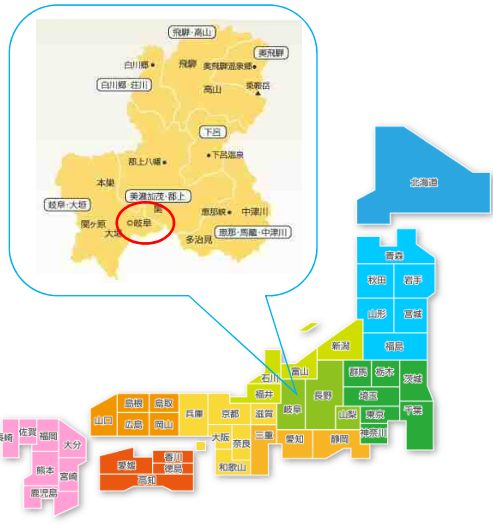
パトロール開始!



注意喚起の標識が4ヶ国語表記となっています。外国の方が増えてきている中で、とても良いことです。



進入禁止のバリケードは良いのですが、子どもが容易に入れてしまう印象があります。子どもでも分かり易いマンガ等での注意喚起をお願いします。



続いての現場は、岐阜県中津川市に位置する弥栄橋(いやさかばし)この現場も前回の豊明高架橋同様、補強補修工事です。

地震に強く、安心して渡れる橋に生まれ変わるべく、耐震補強をします。

工事の概況……

- 工事場所 一般国道256号 岐阜県中津川坂下～山口 地内
- 工事内容 落橋防止構造・変位制限構造等の橋梁補修補強
- 工期 平成29年9月22日～平成30年3月20日(夏頃まで延長予定)
- 発注者 岐阜県恵那土木事務所 道路維持課



弥栄橋へ行く前に工事の無事完成を願い、安全祈願



パトロール開始!





PC博士

「PC博士のプチ情報」

弥栄橋の歴史

古くから長野県の山口村と岐阜県の坂下町の間には交流がありましたが、当時は橋もなく川を渡る手段としては渡し船しかありませんでした。夜間や洪水のときには船が出せず、無医村の山口村では急病人が出ても医者にかかれませんでした。そんな危機を救ったのがこの「弥栄橋」。村民の悲願であった橋の建設は大正12年から動きがあったものの完成したのは昭和7年3月でした。時が経ち現在の橋は二代目となっていますが友好の象徴として長年親しまれてきました。この橋の名前「弥栄橋(いやさかばし)」の命名者はあの文豪「島崎藤村」です。



注意喚起表示が分かりやすく吊るしてあるのは良いですね。



バリケードが岐阜のゆるきゃら「ミナモ」仕様になっています。親しみやすく、柔らかい感じがして良いですね。



バリケードの隙間が少し広いですね。子どもだと落ちてしまいます。もう少し間隔を狭くしてみてください。



トイレのお掃除、もう少し頑張ってください。他の現場で使用しているバイオトイレの使用も考えてみてください。



救急用具や熱中症対策用具が常備されていていいですね。整理もされています。



看板に認定ステッカーを貼り、本日の任務終了です！最後に現場の皆さんと記念撮影。お忙しい中、ありがとうございました。



エルル隊長のプチ情報



弥栄橋現場の近くにある道の駅「きりら坂下」ここ中津川は長野と同じく蕎麦処、美味しいお蕎麦をいただけることはもちろん、そば打ち体験も出来ます。その他、五平餅作り体験なども出来ます。また、少し足を延ばせば、馬籠宿や、栗きんとんで有名な川上屋・すやの本店もあり紅葉時期には見ごたえのある場所も多くドライブするには良い場所だと思います。



パトロールの感想

前日までの雪が少し心配でしたが、当日は寒さはあったが晴天に恵まれました。
今回は、自分の子どもがここに入ってきたら、そんな目線で見せていただきました。
現場での作業は天候に左右され大変なことも多いと思います。私たちの普段仕事をしている環境とは全く違う体験が出来勉強になりました。
まだまだ寒い日が続きます。体調管理をしっかりしていただき完成に向けて頑張ってください。
貴重な時間をありがとうございました。

第5回隊員 A. K